

宮城限定 特別企画

ウィリアム・モリス

原風景でたどるデザインの軌跡

2020年度

ウィリアム・モリス(1834~1896)は、芸術家、詩人、作家、思想家、社会運動家など、多彩な分野で活躍した19世紀の英国を代表する偉人として知られています。



本展は、これまで顧みられることのなかったモリスの幼少期や学生時代にはじまり、晩年に至るまで、デザイナーとしてのモリスの生涯を紐解く展覧会です。写真家・織作峰子のファインダーを通して、モリスの制作活動と深いつながりを持った「住まい」、「学び」、「働いた場所」の風景と作品を照らし合わせ、全6章構成により、そのデザインの軌跡をたどります。

本展では「モリス・マーシャル・フォークナー商会(後のモリス商会)」を通じて制作されたテキスタイルや壁紙、家具などの室内装飾作品に加え、大阪芸術大学の特別協力により、ケルムスコット・プレス刊本53書目66冊を、前後期に分けて全巻展示できることになりました。私家版印刷工房「ケルムスコット・プレス」は、モリスが理想とする「美しい書物」の制作を実現すべく、

1891年に創設されました。活字や挿絵、用紙や装丁の全てに最晩年の飽くなき情熱が注がれた同刊本は、モリスによる制作活動の集大成として現代まで高く評価されています。

室内装飾品や書籍など約151点の作品を通して、「モダン・デザインの父」とも称されたモリスのデザインの世界をお楽しみください。

出品作品:

○ 約 151点

会期・会場:

2020年度

- 宮城県美術館 ... 2020年4月11日(土)~6月14日(日)
- 宮城県美術館は新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、2020年4月11日より当分の間、 休館しております。
- ○今後、展覧会の会期を変更・短縮して開催する場合がございます。

<画像>

ウィリアム・モリスウィリアム・モリス著 『世界のかなたの森』

1894年

photo: ©Brain Trust inc.

ご注意:掲載されている画像・写真・テキストを含むすべてのコンテンツに関する著作権は株式会社ブレーントラストに帰属するか、または使用が許可されており、日本の著作権法および国際条約によって保護されています。特に断り書きのある場合を除き、これらを許可なく利用・複製・再配布・出版することを禁じます。

© 2004-2020, Brain Trust Inc. All rights reserved.